

支部年末始繁忙 要求書を提出



ひろしま

郵政産業労働者
ユニオン広島支部
(広島郵便局内)

支部は9月29日、「2023年度年末始業務推進等に関する要求書」を会社に提出しました。



昨年は輸送部で、業務研究会で示された予想物数を遥かに超える物数が到着し、夜勤の後超勤等の対応が見られました。今年繁忙では、きちんとした要員の確保と労働安全の徹底に向け、今後交渉を積み重ねていきます。

【抜粋】

11、取集業務におけるEV車の取り扱いについて、降雪等による渋滞で、業務途中のバッテリー切れを起こしたりしないよう、また「バッテリーを保たせるために暖房の使用を控える」といった会社指示が行われることのないよう、適切な運用を行うこと。

12、社員の健康保持のため連続出勤を6日以内とするにと。また繁忙期は、連続する超過勤務が想定される。1日の超過勤務を2時間以内とし、4時間前発令を守ること。

13、超勤発令においては、社員の健康を考慮して強制にならないように配慮すること。特に期間雇用社員への深

夜勤の超勤発令については配慮すること。

14、12月31日から1月3日までは超勤発令を行わないこと。

15、1月1日から3日の間は、すべての社員が最低1日以上の上の休日となるように確保すること。



16、廃休等については、年内2日以内とすること。また公平性を担保して計画を立てること。

17、深夜明け非番の翌日は廃休・廃非を発令せず、休みを

郵政ユニオン広島支部の組合事務室を獲得しよう！ 会社は組合事務室を貸与せよ！

設けること。

18、郵便部において廃休・廃非は服務表にもとづいた発令を行うこと。

20、年末始繁忙期は、短期アルバイトを含む多くの社員が雇用される。年末始繁忙期における労働災害根絶に向けた会社の取り組みについて明らかにすること。



22、繁忙期は物量の増加により過重パレットに注意しなければなりません。過積載防止対策を徹底すること。

23、パレットにケースを積み込む際には、パレットの種類

ごとに高さ制限を設けること。また、周辺局においても高さ制限、過度の重量オーバーとならないように支社に要請すること。

24、大雪により帰宅困難者や取集業務や運送便に混乱が起きることが予測される場合の会社対応を具体的に明らかにすること。

25、駐車場の凍結及び除雪対策を明らかにするとともに周辺道路についても無塩の凍結防止剤等の散布などの対応をすること。

28、正常な業務運行確保に向け、年末年始繁忙期における短期アルバイトの雇用は重要。会社の責務として雇用確保には万全を尽くすこと。ま

た、雇用予定人数及び雇用予定期間を輸送部、郵便部等の作業場ごとに明らかにすること。

10月14日
本部主催「みらい講座」
28日
広島県労協総会
11月11日
地本主催「みらい講座」

29、コストコントロールによる過度な抑制は行わず、職場の正常な業務運行を確保出来る、充分な要員配置並びに賃金措置を行うこと。

30、長期雇用の時給制契約社員の基本給が、短期アルバイトの時給単価を下回る場合は、差額の手当を支給し、時給逆転を解消すること。

34、出退勤システムが混雑することから、端末の増設を行うこと。

36、繁忙期におけるシャトルバスの運行について、12月1日から1月11日の朝までとし、柔軟に対応すること。

37、休日及び年末年始等における公共のバス時刻についても事前に把握し職場周知を行うこと。

38、要求の回答については「業務研究会で周知する・説明する」という回答ではなく、回答日時点で明らかにしていることを回答するよう努めること。